

# イラク戦争帰還兵 反戦の思い作品展

あすまで下京

イラク戦争から帰還後、アートによる反戦活動を始めた元米軍兵士2人の作品展「その光景と思索〜イラク帰還米兵作品パネル展」が7月1日まで、下京区のひと・まち交流館京都で開催。



アロン・ヒューズさんの  
作品「Roadstop」

|| 小淵由紀子さん提供

かれています。

元兵士のアッシュ・キリエさんとアロン・ヒューズさんは2003年から1年間、イラクに派遣された。戦地で心の傷を負い、帰還後はアルコール中毒になったりした。心の癒やしのためもあって芸術活動を始めたという。今回の展示では、2人が反戦の思いを込めたカラージュ作品や油彩画など、約20点が集められた。

主催した同志社大学嘱託講師の小淵由紀子さん(34)は、キリエさんの友人。「兵士個人の物語を知ってもらいたい」と話す。無料。問い合わせは小淵さん

へ。

(篠智広太)